

ほむろ

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆
(カウンセリングのことは当社までお問合せ下さい)
【今月の一冊】できる大人のモノの言い方大全
話題の達人倶楽部(編) 青春出版社
ホームページ URL <http://www15.ocn.ne.jp/~prime21/>

発行日 2013年11月1日 Vol. 133
発行元 有限会社プライム・コーポレーション
代表取締役 渡 邊 敏 徳
〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地
TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

日本再生の鍵

昨年の12月26日に第2次安倍政権が誕生してから1年を迎えようとしています。日本の再生プランの中で、金融、財政、成長戦略の3本の矢の施策が実施されています。

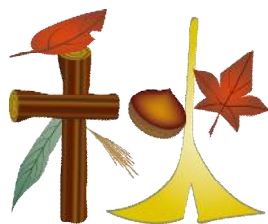
当然のことながら、日本経済を根底から支える基盤は中小企業・小規模事業者であることは言うまでもありません。

平成21年12月に『中小企業等金融円滑化法』は、民主党政権の発足後、亀井静香金融相(当時)の提唱で施行された。中小企業や住宅ローンの借り手が金融機関に返済負担の軽減を申し入れた際に、できる限り貸付条件の変更等を行うよう努めることなどを内容とする法律。平成20年秋以降の金融危機・景気低迷による中小企業の資金繰り悪化等への対応策として、平成21年12月に約2年間の時限立法として施行。期限を迎えても中小企業の業況・資金繰りは依然として厳しい状態にあったことから、2度にわたって延長され、平成25年3月末をもって期限切れとなり終了となりました。

民間調査機関の推計によれば、約30万社から40万社が中小企業等金融円滑化法の申し立て及び適用を受けており、そのうちの約5万社から6万社が事業再生・転廃業の対象と言われています。デフレを克服して、円安方向へもっていくことなどの政策で日本経済が活性化していくと言われていましたが、効果を実感するまでにはまだまだ至ってはいません。

経営者の皆さんも一生懸命に努力されていることと思いますが、自分自身ではコントロールできない外的要因に対応していくことはとても難しいグローバルな時代になっています。

中小企業向けの支援もいろいろと対策されてはいますが、一番大切なことは経営者の気持ちが続かないことだと思うのです。一生懸命にがんばっていても結果が現れてこない、心に湧いてくるものは、寂しさ、失望、不満、反発といった感情なのだと思います。



「経営問題の6割はコミュニケーションの不全によるもの」と言われています。コミュニケーションはすべての基本です。「激励の言葉をかける」「傾聴力を傾ける」「相手の心の底を斟酌する」などを念頭に置いて人間関係を充実させていくことがとても重要になってきます。「日本の中小企業の経営者のみなさん頑張れ！」とエール送ります。

キャロライン

今からちょうど50年前の1963年11月22日、第35代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディが暗殺されました。その年は私が生まれた年です。

この度、ジョン・ルース氏に代わる新駐日米大使として就任したのが、アメリカ合衆国の弁護士でもあり、ジョン・F・ケネディ大統領の長女キャロライン・ケネディさんです。

ケネディ大統領と言えども印象に残る言葉を残しています。「国家が自分に何をしてくれるかを問うな。自分が国に何ができるかを問え」。これはとても大切な考え方だと思うのです。今、行政や会社が何かをしてくれないということを感じている人が増えてきているように感じます。自分が住んでいる地域や、所属している会社のために何ができるかを考えることが組織やそこにいる人達も向上し成長していけるのではないかと思います。

自分自身の欲望をまったく犠牲にしないで、“成功”というものを手に入れたいという姿勢は、ちょっと都合が良すぎるのではないかと思います。「何かを得たければ、何かを捨てる」。そんな覚悟が必要であり、それ相当の自己犠牲を払わなくてはならないと思うのです。

5歳の時に父親が暗殺されるという境遇の中で、笑顔で淡々と生きている謙虚な姿勢にとっても勇気をもらいます。華美にならない服装や顔のしわに芯の強さと覚悟を感じます。



【座右の銘にしたい名言】



かつてない困難からは、かつてない革新が生まれ、かつてない革新からは、かつてない飛躍が生まれる。

(松下幸之助/松下電器産業 創業者)